

質問順

第500回 平成31年3月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
1	2	川合 弘人	(1) 特急「あずさ」の富士見駅への停車本数削減に、どう対応するか	① 3月16日からのダイヤ改正では、富士見駅の特急停車本数が現行の上下11本から上下4本へと大幅に減少する。JR東日本のダイヤ改正(改悪)をどのように受けとめているか。	町長
				② JR東日本長野支社は昨年12月14日に停車本数の削減を発表した。富士見町など沿線自治体へは前日に来庁し、報告があったということだが、一方的に「通告」したJR側の姿勢をどう考えるか。	
				③ ダイヤ改正に反対する各自治体の首長は、JR長野支社やJR本社に出向き、合同で撤回を要請した。要請内容と回答の内容は。	
				④ 町の観光産業や、森のオフィスなどでテレワーカーとして働く人への影響は。	
				⑤ 来年のダイヤ改正に向けて、改善すべく、どう取り組んでいくのか。	
				⑥ 特急利用者を増やす施策を実行する考えは。前回12月定例会一般質問の時点とでは状況が変わったが、その時に提案した事柄に取り組む考えは。	
2	7	加々見 保樹	(2) 5月から新元号になる。公文書に西暦と元号を併記する考えは	① 公文書に、昭和、平成、新元号の三つが登場することも予想される。分かりやすさ、便宜性を考え、西暦と元号の併記を検討できないか。	町長
			(3) 昨年の台風24号による災害を、今後どのように教訓として活かすか	① ハケ岳山麓で土砂災害が発生し、大きな被害をもたらした。特徴と、最終的な町内の総被害額は。	町長
				② これまでの台風との大きな違い、被害が拡大した要因をどう分析したか。	
				③ 地球温暖化が進む中で、「馬の背を分ける」ような局地的な豪雨、「これまで経験したことのない」大きな暴風雨が到来することも予想される。台風24号の教訓を今後の対策にどう活かすか。	
2	7	加々見 保樹	(1) 中学生以下のインフルエンザへの対応について	① 今シーズンの保育園、小学校、中学校での罹患状況は。また休園、学級閉鎖等があったのか。	教育長・町長
				② 保育園・学校ではどのような予防策を行っているか。	
				③ 施設(町)ではワクチン接種を保護者に積極的に勧めているか。	
				④ 今後インフルエンザワクチン接種への補助を園児・児童・生徒にも拡大できないか。	
		(2) 行政改革(区への負担を軽減する策)	① 区で毎月配布する広報誌等は町のホームページに掲載されるので希望する世帯のみの配布とするようにしたらどうか。また配布を希望しない世帯には何らかの特典を与えたらどうか。	町長・教育長	
			② 募金、神社の御札料等の取りまとめ、徴収業務を区に任せるとはいかがなものか。		
			③ 分館活動、スポーツ大会等、例年の行事が踏襲されて、参加者集めが困難で、しかたなく区の役員が参加している。そのことが負担になっていると聞く。行事の見直しをするべきでは。		

質問順

第500回 平成31年3月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
2	7	加々見 保樹	(3) 消防団活動(操法大会・ラッパ吹奏大会)について	① 辰野町でポンプ操法・ラッパ吹奏大会の開催を今年から取りやめるといった報道があった。操法県大会では毎年優勝を争う富士見町の町長としての感想を聞きたい。	町長
				② この件について分団長会議で取り上げ協議されたか。	
				③ 富士見町では操法大会等の見直し、異論等否定的な意見が、過去に出たことがあるか。	
				④ 報道によると、いくつかの市町村では、団員に活動に関してのアンケート調査を実施し操法大会が負担との声が多ければ、あり方を検討していくとのこと。富士見町でもなんらかの調査をするべきと考えるがその予定はあるか。	
				⑤ 操法番員の体調管理はどのように行っているのか。過去、練習により疾病が生じたことがあったか。	
3	10	矢島 尚	(1) 第5次富士見町総合計画 後期基本計画について	① 交流人口・関係人口の獲得の中に多くの富士見町ファンを獲得、将来的な町への移住者の獲得につながるとありますが、その方法を具体的にどう考えているか。	町長
				② シティプロモーション推進について、町の新しい魅力の発掘はできたか、それらは何か。また情報発信PRなど新しい展開方法はあるか。	
				③ 産業を創出・拡大する分野に、雇用の維持、拡大などの課題がある。施策展開の方向性に富士見町の強みとありますが、その強みとは何か。また、新たな企業誘致に可能性はあるか。誘致するにあたりどのような企業に出向いているか、その支援内容は。	
				④ 観光振興に天候に左右されない観光地づくりの検討とありますが、それはどのような観光地か。	
				⑤ 交通弱者対策のデマンド交通利用促進に取り組む他に、部署を横断して新しい公共交通手段の検討とありますが、その新しい交通手段とは。	
				⑥ 富士見駅前、信濃境駅前の活性化を、第5次総後期基本計画の観点から町はどう考えているか。	
			(2) 出生数向上の取組みは	① 今年度の出生状況を見ると毎月々、一桁が続いているがこの状況を町としてどう考えるか。今後の出生数を増やす対策への取組みは。	町長
4	6	織田 昭雄	(1) 町の環境保全と景観について	① 旧小川別荘跡地へのソーラー発電所計画のその後の動きはあるか。また、町の太陽光発電所設置条例の制定はいつか。	町長
				② 乙貝川のJR中央東線下から瀬沢までの間の護岸の崩落や河川周辺の支障木がだいぶ目立つが第5次総合計画後期基本計画の中で整備計画は。	
				③ 町内いたる所、町道や町が管理する公園、公共施設や学校などの敷地内の樹木が成長し、時にはせっかくの景観を壊したり倒木の危険があるところも見られるが、こうした所の整備はどのように考えているか。	
			(2) 第2次国土利用計画について	① この計画を進める一番の目的と完成時期の見通しはいつ頃と考えているか、また、どの部分を優先するか。	町長
				② 持続可能な都市、いわゆるコンパクトシティ化に向けて中心部に居住スペースを増やすのに南原山や富原等を含めて計画しているのか。	
				③ 若い世代の町外からの移住、定住政策を考えた時、子育てが安心して、また安全の町であるという売りを考えているかどうか。	
				④ 移住、定住策に墓地問題もセットにした宅地開発は考えられないか。	

## 質問順

## 第500回 平成31年3月定例会 一般質問通告一覧表

## 富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
4	6	織田 昭雄	(3) ゴミ減量化の見直しについて	① 10年間で10%の減量が出来たと言う事で後期総合計画に1日一人377グラムの現状を300グラムに減らすと言う目標にはどのような根拠があるのか。	町長
				② 民間企業による資源ごみ回収所開設に伴い、町の回収量にどれくらいの影響があるか。また、今後回収の回数など変更することは検討するのか。	
				③ 諏訪南リサイクルセンターの開設に伴う分別方法の変更など変わる点はどのようなものが考えられるか。	
5	1	名取 久仁春	(1) 庁内プロジェクトについて	① 一般業務の範疇を超えて、敢えてプロジェクト活動を行う目的は？	町長
				② これまでに立ち上げたプロジェクトの内容と選抜方法は？	
				③ それぞれのプロジェクトの期間と達成目標は？	
		(2) 第5次総合計画の商工業の振興と就労環境の向上について	① 1月に東京で行われた企業説明会の状況は？(参加人数、参加者の反応、参加企業の反応)	町長	
② 産業振興センターの役割は？(何をしようとしているのか、町と商工会どちらが主体か)					
6	3	小池 勇	(1) パノラマスキー場の今後	① 民営化を模索するのか	町長
				② 最終処理費用を引き当てるのか	
				③ 今後30年間継続していくために何が必要か	
		(2) 富士見町の行く末	① 30年後に望ましい町の姿は	町長	
② 町長として到達しておきたい目標					
7	9	小林 市子	(1) パノラマリゾートの将来性と町の関わり方について	① 町有財産のパノラマスキー場を、継続して観光拠点とするには、経営戦略で財政的リスクも含め、常時的確な経営状況を正確に把握し、町民に「見える化」で情報発信する考えは。	町長
				② 金銭消費貸借契約証書で10億円と、その後毎年5千万円の貸付金が合計14億5000万円あり、最終償還期日が、46年先の3月となっている。パノラマリゾートが返済期間を短縮する考えは。	
				③ 一般社団法人富士見町開発公社と保有財産の使用料について貸借契約書で締結し、毎年協議書で継続されて来た経過があるが、今後、使用料に変更はあるか。また、観光振興対策について今後の方針は。	
		(2) 森林整備に関する不在地主・相続未登記への対策と対応について	① 土地の維持管理が極めて厳しい状況にあり、その上相続未登記の増大が懸念される。町として所有者を特定するための将来的な対策と対応は。	町長	
② 森林整備計画の対象内容が、切り捨て間伐から「面的森林整備」に変更され補助事業の対象内容が変わったことで、搬出間伐整備計画と森林整備計画にどんな支障をもたらしているか。					

## 質問順

## 第500回 平成31年3月定例会 一般質問通告一覧表

## 富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
8	7	名取 武一	(1) 子育て支援として国保料の均等割について検討を	① 協会けんぽ、組合健保等、被用者保険の保険料は、収入に保険料率をかけて計算するため、家族の人数が保険料に影響することはない。一方、国保には世帯員の数に応じて加算される「均等割」があり、子どもの多い世帯ほど保険料が高くなる。これでは「子育て支援」とは言えない。例えば東京都清瀬市では第2子以降の均等割を半額にする制度を始めた。このように子育て世代の国保料の減免制度を作ることはいか。	町長
			(2) ブロック塀の耐震化等について	① この間2回にわたり、ブロック塀の耐震化等について質問させていただいたが、改善の状況が目に見えてきていない。危険箇所については、児童にどのように開示し、安全の指導をしているか。	町長・教育長
			(3) 第2次国土利用計画(富士見町計画)(案)について	① この案では、「コンパクトな都市づくりと公共交通ネットワークのありかた」として、「行政、医療・介護、福祉、商業等の都市機能や居住を中心部や駅周辺等に集約化した、持続可能な都市(コンパクトシティ)づくりや低炭素社会の形成が求められています。」としているが、富士見町は、既に都市機能を中心部に集約されていると考えられるが、これ以上集約するとは何を考えているか。また居住を中心部に集約することは将来中心部から離れた集落をなくすということか。 ② 「産業活動を支える町土の形成」では、「担い手農家への農地の集積等優良集団農地を確保する」としているが、「優良でない農地」の対策は、富士見町の自然と景観を守るうえで、大事な課題と思えるが。	町長
			(4) 消費税増税について	① 安倍政権は10月から消費税を10%に増税しようとしている。この影響が町民・町内の商店にどう出るか。 ② 安倍政権は増税の軽減策として、カード決済による「ポイント還元」なるものを上げている。町内でカード決済ができていない商店とできていない商店の現状は。できていない商店への支援をどう考えているか。 ③ 10月消費税増税は町民・商店にとって百害あって一利なし。10月の増税中止を町としても国に声を上げるべきではないか。	町長
9	5	三井 新成	(1) 第5次富士見町総合計画について	① 基本構想の目指す町の姿として、「将来像」と「テーマ」を掲げているがそれぞれに対する町長の考えは。	町長
				② 目標6項目について何を重点項目とするか。	
				③ 施策を横断する方針の中に、実施計画立案時に必ず意識する視点とあるがその意味合いと根拠は。	
				④ シティプロモーションの推進の先に富士見ブランドとしてマーケティングを考えているか。	
		(2) 町内における 80・50 問題について	① 親の年金を頼って生活している町民の実態を把握しているか。	町長	
			② 行政としての対策、指導はどう考えているか。		
(3) 富士見町無料職業案内所について	① 求人情報を募集する方法はどのようになっているか。	町長			
	② 業務の内容を詳細に明記する必要があると思えるが町長の考えは。				
	③ 企業のシニア人材活用を支援する考えは。				
10	11	五味 平一	(1) 移住者が入居する住宅に対する水道加入金の免除、新設等の費用負担について	① 給水廃止されている住宅に給水利用する場合の加入金を創生事業費で免除する考えは。	町長
				② 給水装置の新設、改造、修繕又は撤去に要する費用は、当該給水装置を新設、改造、修繕又は撤去する者の負担とするかあるが創生事業費において補助する考えは。	
				③ 管理者が特に必要があると認めたものについては、町においてその費用を負担することができるかあるが、特に必要があるとは、負担額は全額であるか。過去に例はあったか。	

質問順

第500回 平成31年3月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
10	11	五味 平一	(2) 庁内プロジェクトについて	① 現在行われている横断的プロジェクトは。1プロジェクトの平均人数は。参加者は課長から係員までか。	町長
				② 横断的プロジェクトに求めているものは何か。概ね1テーマの期間は。	
				③ 方針の決定・事業案・事業の推進案の審査・決定及び進捗評価は誰が行うのか。	
				④ プロジェクトを進めるに勤務時間内か。それとも時間外で行うのか。時間外に対する手当は。	
				⑤ プロジェクトの進行状況(途中経過)を議会に説明する考えは。	
				⑥ 事業展開にあたっての費用対効果の見極め、改善する事業内容の見直し等はいつの時点で行うのか。	
		(3) シティプロモーションについて	① シティプロモーションを始めるについて職員全員が理解し共有しているのか。指導資料は。	町長	
			② シティプロモーションのスーパーバイザーは誰が行うのか。担当課は。		
			③ 地域イメージのブランド化によってその地域を憧れの地として発表する時期は。		
			④ シティプロモーションに係わる予算総額は。2019年度の予算総額は。		
⑤ 現在の進捗状況は。今問題となっている事は。					

3月4日(月) 5名 1番～ 5番  
 3月5日(火) 5名 6番～10番